

第4章 将来の都市構造と主要な都市機能の配置

1 広域幹線的な交通体系

(1) 南北広域交流軸

本市の交通連携を強めるため、JR奥羽本線、東北中央自動車道、国道13号と主要幹線道路の広域的な都市軸の整備強化を図るとともに、南北広域交流軸沿線の市街地を形成していきます。

(2) 東西広域交流軸

南北広域交通軸とあわせて、国道48号、主要地方道天童大江線の主要幹線道路の整備拡充を図り、広域交流機能の強化を目指します。

2 主要な都市機能の配置

(1) 回遊型の観光交流拠点

天童駅から天童温泉街、わくわくランド、舞鶴山、天童古城西地区までを回遊型の観光交流拠点と位置付け、観光の振興と中心商店街の活性化を図ります。

(2) 生活交流拠点

中心市街地と連携し、市民の消費ニーズの多様化に対応する商業地として、芳賀地区に商業、サービス施設等が集約的に立地する地域生活の中心となる生活拠点づくりを進めます。

(3) 工業・業務拠点

既存の工業団地を核として、天童インターチェンジ周辺と古井戸地区に新たな工業・業務団地の整備を図るとともに、国道13号沿線に工業・業務団地の再整備を推進します。

(4) 緑の拠点

舞鶴山周辺を緑の拠点として整備を図り、市民の憩いの場として活用するとともに観光誘客に取り組みます。

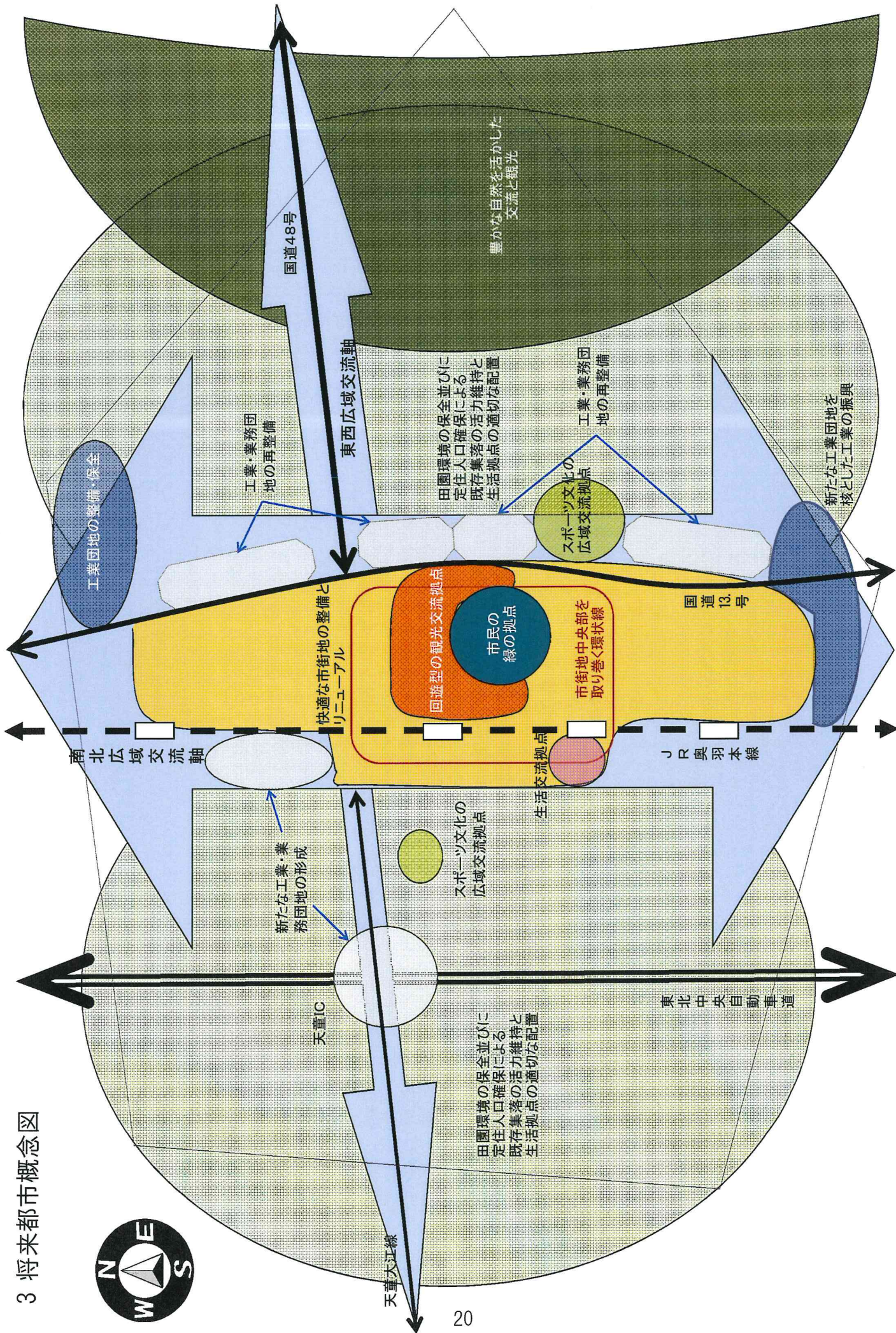
3 将来都市概念図

別紙のとおり

4 将来都市構造図

別紙のとおり

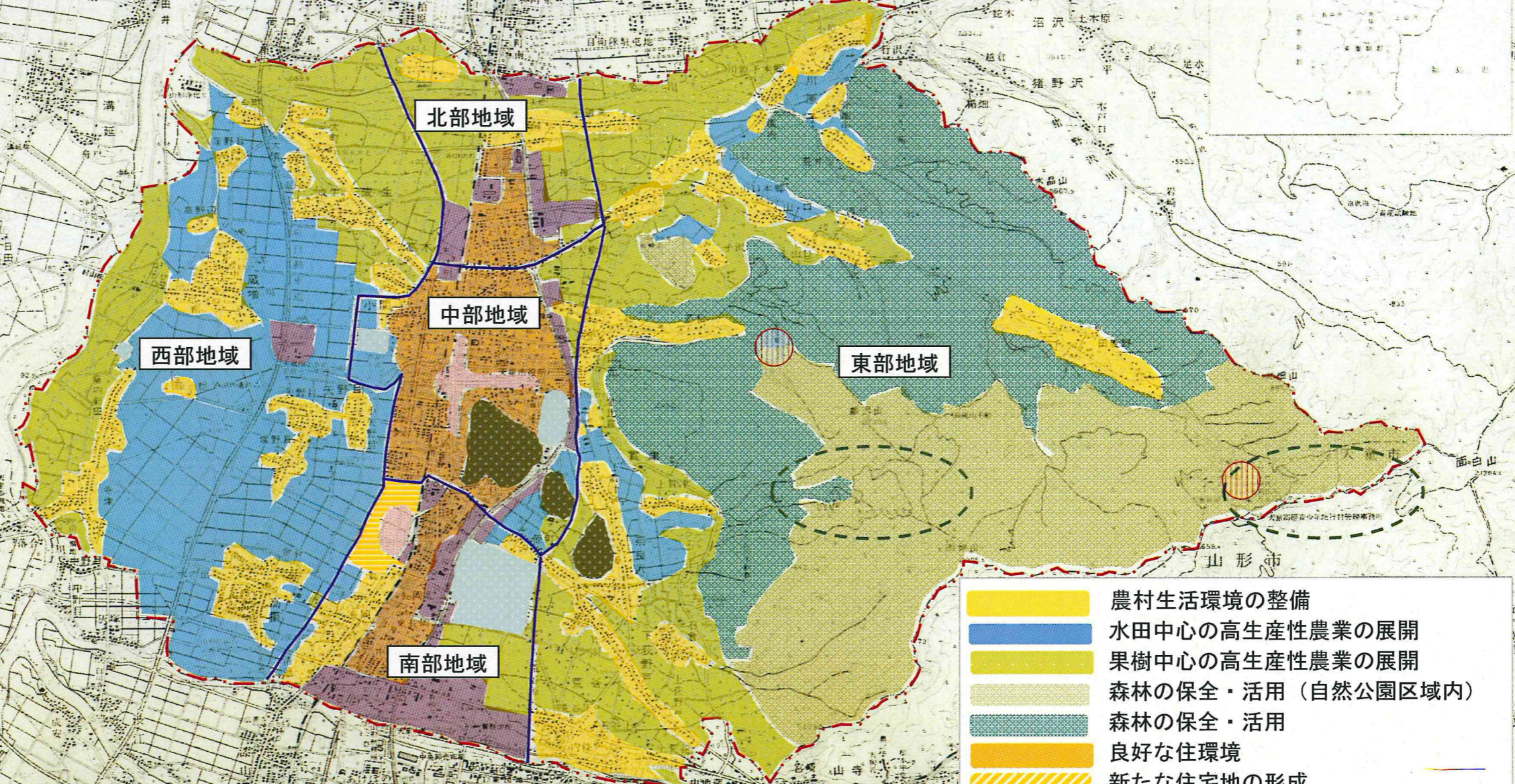
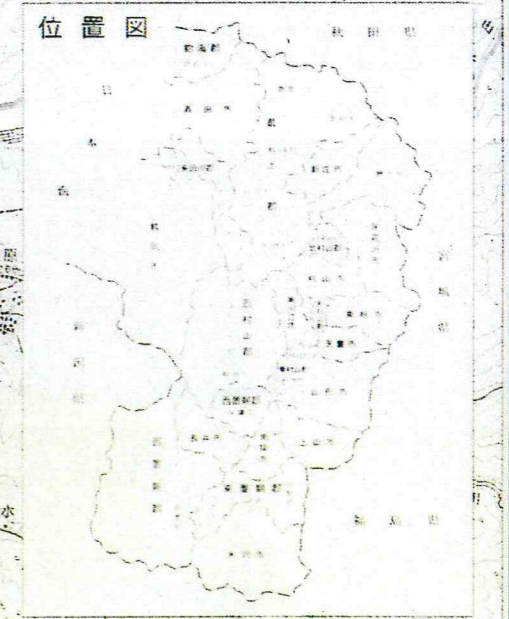
3 将来都市概念図



天童市

4 将来都市構造図

位置図



- 農村生活環境の整備
- 水田中心の高生産性農業の展開
- 果樹中心の高生産性農業の展開
- 森林の保全・活用（自然公園区域内）
- 森林の保全・活用
- 良好な住環境
- 新たな住宅地の形成
- 商業地の形成
- 観光・レクリエーション拠点の整備
- 工業・業務地の整備・保全
- 緑地と水辺の保全・活用
- 観光拠点の整備
- 山間交流・体験エリア

山形県天童市役所